



平成27年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 OBARA GROUP株式会社

コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 小原 康嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 飯高 成美

TEL 046-271-2124

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第3四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第3四半期	41,127	12.2	8,763	20.1	9,196	21.3	5,936	21.5
26年9月期第3四半期	36,644	32.1	7,297	57.3	7,578	33.7	4,885	30.3

(注) 包括利益 27年9月期第3四半期 9,143百万円 (50.1%) 26年9月期第3四半期 6,091百万円 (△25.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第3四半期	310.34	306.48
26年9月期第3四半期	252.25	—

平成26年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第3四半期	70,665	42,560	56.2
26年9月期	60,388	40,168	62.6

(参考) 自己資本 27年9月期第3四半期 39,734百万円 26年9月期 37,812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	20.00	—	50.00	70.00
27年9月期	—	30.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年9月期期末配当金の内訳 普通配当40円 記念配当10円

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	15.2	11,500	28.7	11,900	23.2	7,200	16.4	378.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期3Q	20,869,380 株	26年9月期	20,869,380 株
② 期末自己株式数	27年9月期3Q	2,277,090 株	26年9月期	1,569,278 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期3Q	19,129,167 株	26年9月期3Q	19,369,141 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 地域別販売状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年10月1日～平成27年6月30日）における世界経済は、米国において景気回復の動きが持続したものの、アジア地域を始めとする新興国の経済成長の鈍化や欧州地域の不透明な景況感の継続などから、全体として低成長で推移しました。

我が国経済につきましては、企業の生産活動が総じて底堅い動きを示す中、個人消費に持ち直しが見られるなど、緩やかな景気回復が続きました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、中国を中心としたアジア地域と米州地域などで、新モデル投入などによる設備投資が行われるとともに、生産活動についても活発な動きが見られました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、総体的に設備投資及び生産活動の緩やかな回復が見られました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高411億27百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益87億63百万円（前年同期比20.1%増）、経常利益91億96百万円（前年同期比21.3%増）、四半期純利益59億36百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である日系・欧米系・アジア系自動車メーカーにおいて、中国を中心としたアジア地域や米州地域などで積極的な設備投資が行われ、世界各地域の自動車生産は高水準となりました。このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったことなどにより、業績は堅調に推移しました。

この結果、部門売上高は284億20百万円（前年同期比9.7%増）となり、部門営業利益は63億80百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

②平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、スマートフォンなど主要エレクトロニクス製品の堅調な販売動向などを受け、取引先であるエレクトロニクス関連素材においても、設備投資及び生産活動に緩やかな回復が見られました。このような環境の下、当部門として顧客要求に適合した販売深耕を各業界へ努めたことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は127億17百万円（前年同期比18.1%増）、部門営業利益は26億円（前年同期比46.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は706億65百万円と、前連結会計年度末と比べて102億77百万円増加しました。現金及び預金が22億26百万円減少した一方、受取手形及び売掛金が13億79百万円、有価証券が71億88百万円、棚卸資産が26億43百万円、その他流動資産が6億34百万円、その他有形固定資産が5億89百万円増加したことなどによります。

負債は、281億4百万円と、前連結会計年度末と比べて78億84百万円増加しました。前受金が7億2百万円、賞与引当金が3億69百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が5億47百万円、短期借入金が7億円、転換社債型新株予約権付社債が70億66百万円、繰延税金負債が3億59百万円増加したことなどによります。

純資産は425億60百万円と、前連結会計年度末と比べて23億92百万円増加しました。自己株式の取得により50億1百万円減少した一方、利益剰余金が44億円、円安により為替換算調整勘定が23億96百万円、少数株主持分が4億71百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、平成27年4月30日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,440	18,213
受取手形及び売掛金	16,540	17,920
有価証券	124	7,313
商品及び製品	6,767	8,002
仕掛品	1,775	2,544
原材料及び貯蔵品	2,927	3,567
その他	1,537	2,171
貸倒引当金	△478	△794
流動資産合計	49,634	58,938
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,472	3,456
土地	3,058	3,203
その他（純額）	1,405	1,994
有形固定資産合計	7,936	8,654
無形固定資産		
のれん	293	239
その他	605	656
無形固定資産合計	899	896
投資その他の資産		
投資有価証券	1,181	1,566
その他	787	676
貸倒引当金	△51	△67
投資その他の資産合計	1,917	2,176
固定資産合計	10,753	11,727
資産合計	60,388	70,665

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,897	5,445
短期借入金	803	1,503
1年内返済予定の長期借入金	17	16
未払法人税等	1,008	1,003
前受金	8,055	7,352
賞与引当金	1,070	701
その他	1,138	1,345
流動負債合計	16,990	17,368
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	-	7,066
長期借入金	95	148
繰延税金負債	2,752	3,111
役員退職慰労引当金	41	44
退職給付に係る負債	235	259
その他	105	106
固定負債合計	3,229	10,736
負債合計	20,220	28,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2,373	2,373
利益剰余金	31,340	35,740
自己株式	△1,582	△6,583
株主資本合計	34,057	33,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	347	474
為替換算調整勘定	3,406	5,803
その他の包括利益累計額合計	3,754	6,277
少数株主持分	2,355	2,826
純資産合計	40,168	42,560
負債純資産合計	60,388	70,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
売上高	36,644	41,127
売上原価	24,041	26,149
売上総利益	12,603	14,977
販売費及び一般管理費	5,305	6,214
営業利益	7,297	8,763
営業外収益		
受取利息	135	213
受取配当金	15	17
為替差益	81	213
その他	121	109
営業外収益合計	353	553
営業外費用		
支払利息	37	35
社債発行費	-	24
自己株式取得費用	-	24
その他	35	35
営業外費用合計	72	120
経常利益	7,578	9,196
税金等調整前四半期純利益	7,578	9,196
法人税、住民税及び事業税	1,941	2,309
法人税等調整額	353	395
法人税等合計	2,294	2,704
少数株主損益調整前四半期純利益	5,283	6,491
少数株主利益	397	554
四半期純利益	4,885	5,936

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,283	6,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	126
為替換算調整勘定	788	2,525
その他の包括利益合計	807	2,652
四半期包括利益	6,091	9,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,508	8,459
少数株主に係る四半期包括利益	582	684

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年3月19日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。これを受け、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付けを含む市場買付けにより、平成27年3月20日から平成27年6月17日までに普通株式707,500株、4,999百万円の取得を行いました。

なお、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、平成27年6月17日をもって終了しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,897	10,747	36,644	—	36,644
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	16	18	△18	—
計	25,898	10,764	36,663	△18	36,644
セグメント利益	5,852	1,778	7,631	△333	7,297

(注) 1 セグメント利益の調整額△333百万円には、セグメント間取引消去△18百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△315百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,418	12,708	41,127	—	41,127
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	8	10	△10	—
計	28,420	12,717	41,138	△10	41,127
セグメント利益	6,380	2,600	8,980	△217	8,763

(注) 1 セグメント利益の調整額△217百万円には、セグメント間取引消去△10百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△206百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	22,464	+11.8
平面研磨装置関連事業	9,799	+32.9
合計	32,263	+17.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	29,342	+13.7	6,781	+26.0
平面研磨装置関連事業	10,981	+1.3	10,933	+47.0
合計	40,323	+10.0	17,714	+38.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	28,418	+9.7
平面研磨装置関連事業	12,708	+18.3
合計	41,127	+12.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別販売状況

(単位：百万円)

	日本	アジア パシフィック	米州	その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	7,260	29,377	3,578	910	41,127	—	41,127
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,447	1,289	128	1	3,867	△3,867	—
計	9,707	30,667	3,707	912	44,994	△3,867	41,127
セグメント利益	760	7,605	617	22	9,004	△241	8,763

- (注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。